

日本企業振興協同組合から組合員の皆様へ、お役立ち情報や研修のご案内などをお知らせいたします。

TOPICS

令和7年上半期における外国人入国者数及び日本人出国者数等について

出入国在留管理庁からの報道発表

- 外国人入国者数は、2,137万6,170人で、前年同期に比べ355万5,541人増加
- 外国人新規入国者数は、1,972万8,405人で、前年同期に比べ331万4,380人増加
- 特例上陸許可(船舶観光上陸許可等)を受けた外国人の数は、202万530人で、前年同期に比べ38万5,195人増加
- 外国人入国者数と特例上陸許可を受けた外国人の数を合計した外国人入国者等の総数は、2,339万6,700人で、前年同期に比べ394万736人増加
- 日本人出国者数は、660万8,996人で、前年同期に比べ81万1,037人増加

1. 外国人入国者数／令和7年上半期における外国人入国者数(新規入国者数と再入国者数の合計。)は、2,137万6,170人で、前年同期に比べ355万5,541人(20.0%)増加、新規入国者数は、1,972万8,405人で、前年同期に比べ331万4,380人(20.2%)増加しました。国籍・地域別の新規入国者数は、韓国(466万

7,285人、対前年同期7.4%増)が最も多く、次いで、中国(374万3,406人、同58.2%増)、台湾(311万124人、同9.3%増)の順となっています。在留資格別の新規入国者数は、「短期滞在」(1,935万8,017人、対前年同期20.3%増)が最も多く、全体の98.1%を占め、次いで、「留学」(10万3,435人、同11.8%増)、「技能実習」(7万9,806人、同3.9%増)の順となっています。

～中略～

3. 外国人入国者等の総数／令和7年上半期における外国人入国者等の総数は、2,339万6,700人で、前年同期に比べ394万736人(20.3%)増加しました。

4. 日本人出国者数／令和7年上半期における日本人出国者数は、660万8,996人で、前年同期に比べ81万1,037人(14.0%)増加しました。

〈出入国在留管理庁サイトより〉



MEMO

ビジネスひと口メモ

インシビリティとは？

直訳すると「無礼さ」「配慮のなさ」といった意味。職場におけるインシビリティは、他人に対する尊敬や思いやりを欠いた行動を指す。

職場でのインシビリティは、直接的なハラスメントやいじめと比べ、表面化されず問題提起されづらいため見過ごされがち。しかし、積み重なることで職場環境や従業員に悪影響を及ぼし、モチベーションや生産性の低下、離職を招く。

●インシビリティにあたる行動とは？(例)

- 挨拶をしても返されない/気づいていないフリ
- メールやチャットの返信が放置される
- 話しかけても目も合わせずスルーされる
- 会議や雑談で発言しても無視または遮られる
- 指示や依頼が一方向的で説明が雑
- グループLINEやメールの情報共有から外される

INFO

① 事務局より

セミナー情報

『働き手世代の栄養』大塚製薬との共催セミナー ～働く人の健康を支える!栄養と簡単な対策～

【日程】

2025/11/13(木)①12:00-12:15/②17:00-17:15

2025/12/3(水)①12:00-12:15/②17:00-17:15

【概要】

オロナミンCやカロリーメイトでお馴染みの大塚製薬株式会社様と共催で、健康経営を目的とした、15分程度のZOOMミニセミナーを行います。やさしい日本語での実施予定ですので、外国人技能実習生・特定技能外国人も含む、多くの従業員の方々にもお聞きいただけます。皆様のご参加、お待ちしております。

今回ご参加頂いた企業様には、後日、大塚製薬様より美味しく栄養補給ができる試供品のプレゼントもございますので、是非ご参加ください。

お申し込みは
こちらから

